

# 連合奈良男女平等参画トッパ宣言

連合奈良 会長 西田一美



202030を達成できないまま迎えた「女性会長」二期目。真価が問われるのはこれから。今期から副会長に「女性枠」を設け3役に女性の声少し届く体制に。「男性は席をあげる勇気を、女性は席に座る勇気を」。そして「断らない」勇気を。そのため体制整備を進める。

自治労奈良県本部 執行委員長 池本昌弘



意思決定の場を始めとして女性の参画は「女性の問題」ではなく「社会全体」の問題として認識しなければなりません。男女が対等・平等で人権が尊重され、責任を分かち合う共生社会を構築しましょう。

UAゼンセン奈良県支部 支部長 藤井明彦



男女共同参画抜きに県支部活動の充実はありません。UAゼンセン奈良県支部みんなで作成したアクションプランの第一歩は踏み出されています。第2期は県支部一丸となって着実にホップ&ステップ！県支部活動のすそ野を広げて、関与の機会を増大します。

私鉄労働組合奈良県連絡会 事務局長 霜永勝一



私鉄産業は、男性の比率が多く、特にバス、タクシー業界では、運転者の高齢化と不足が課題となっている。女性の進出を強化するため、施設の充実を図り、働きやすい職場環境を目指します。

電機連合奈良地方協議会 議長 阪田聖司



組合組織の活性化・社会発展のためには、女性の組合活動・社会のあらゆる場面への参加・参画が必要です。そのための更なるルール・仕組みの改善、運用状況のチェック&フォローを推進します。全ての人の個性と能力が活かされる社会へ！共に歩んで行きましょう。

自動車総連奈良地方協議会 議長 大蔵武臣



自動車総連奈良地協としては、誰もが活躍できる仕組づくりと意識改革を取り組む事により、男女が共に平等・公平にいきいきと働ける社会の実現を目指します。

JP労組奈良連絡協議会 議長 本村秀史



・男女ともに安心して働き、暮らし続けられる社会を目指し、日常的な活動の中で女性が参画しやすい環境を整備し、女性の意見を取り入れていくことで男女ともに意識を高めていきます。  
・育児休業の取得率は女性の方が圧倒的に多く、男性が育児・家庭生活に積極的に関わっているとは言いにくい状況です。ワークライフバランスを進めていくためにも男女区別なく充実した家庭生活を送れるよう組織一丸となって取り組みます。

教育連合奈良県協議会 議長 近藤伸一



男性が育児休業をとることが、まだ当たり前とは言えない社会。国会議員が育児休業をとることが話題となっています。育児休業の問題も含め、全ての人々の働き方や生活に大きな影響を与える課題に、私たちは積極的にとりこんでいきます。

奈良県電力総連 会長 水野 仁



男女が共にいきいきとやる気・やりがいをもって働くことのできる環境整備や労働組合活動への参画意識の醸成、女性組合員比率に見合った組合役員選出などにより、労働組合の各種活動への女性組合員が積極的に参画してもらえよう、先頭に立って取り組みます。

情報労連奈良県協議会 議長 生駒たかし



男性が育児休業をとることが、まだ当たり前とは言えない社会。国会議員が育児休業をとることが話題となっています。育児休業の問題も含め、全ての人々の働き方や生活に大きな影響を与える課題に、私たちは積極的にとりこんでいきます。

運輸労連奈良県連合会 執行委員長 浦久保幸浩



運輸労連奈良県連は運動方針に「男女平等参画」を明記しており、現女性副委員長を中心に全ての役員が女性の組合活動への参画増進のため、環境整備を積極的に進め具体的な行動を行います。

JAM大阪奈良地区協議会 議長 松井 敦



JAM大阪は新たに常設委員会として「男女平等参画委員会」を設置し、組合活動への参画促進、女性組合役員への積極登用など、職場における女性活躍の土壌づくりを推進していくこととします。

JR連合奈良県協議会 議長 田中暢一



働き方の多様化を進め、男女が共に認めあい、働きがいを感じ、働き続けられる職場環境を更に進めると共に、政策・方針決定の場への女性の参画を促進し、一人一人を大切に男女平等明るい未来を築き上げよう。



フード連合奈良地区協議会 議長 藤川佳司



男女共同参画社会の実現に向けて、ワークライフバランスの取り組みを推進し、地域社会、家庭と両立しながら、個々の能力を十分に発揮できる安心して働ける環境づくりを展開していきます。

JEC連合奈良地方連絡会 議長 榑本尋一



JEC連合奈良地連は、男女が「平等」に「自ら手を挙げ」互いが意識せず自由な活動ができる男女共同参画の実現に向けて、いきいきと働ける職場づくりと多様な人材の参画が可能な風土に変えていく取り組みを進めます。

サービス連合

ゴム連合

印刷労連

国公総連近畿地区本部B奈良県協議会 議長 岡村信一



男女がともに家庭責任を果たすため、長時間労働の撤廃と性別の役割分担意識からの脱却を目指します。

政労連奈良地区連絡会議 議長 岡本陽介



男女平等の職場環境づくりに努めるとともに、お互いを尊重し合い、共に力を合わせて【楽しい職場】を目指します。また”ワーク・ライフ・バランス”の実現に向けて取り組んで参ります。

メディア労連

全労金近畿労働金庫労組 支部長 北原崇史



近畿労働金庫労働組合奈良支部は2019年度から女性執行委員1名を加えた4名体制で活動しています。私たちも活動方針として「男女平等参画」を掲げており、組合員の男女比率に応じた役員体制の構築をめざし、そして全組合員が労組活動への参画意識を高め組織力強化を図ります。

全水道天理水道労組 執行委員長 岡本 仁



天理水道労働組合では、男性・女性を問わず、仲間同士の人権を尊重し、さまざまな分野において個性や能力を発揮できる職場、仕事と生活が調和できることで、一人ひとりがやりがいや充実感を感じることができるよう環境づくりを目指し、引き続き活動していきます。

JR総連奈良県協議会 議長 飯田孝一



「私たちは働きがいのある、人間らしい生き方の出来る社会の実現を目指し多様な仲間の結集と職場から労働組合運動の強化を図るために奮闘します」

森林労連 奈良分会 書記長 三上秀範



当分会では、男女平等参画社会の形成を促進するため、取り組みを進めています。まず、女性の参画を広げ、より多くの組合員にとって組合を身近にすること。そして、男女がともに仕事と生活の両立を図り、ワークライフバランスをよりよく保つことです。これらの達成のため、男女がともに考え、高めあえるよう取り組みを進めていきます。

労済労連奈良分会 分会長 染谷修平



労済労連は、働きがいのある人間らしい仕事（ディーセント・ワーク）の実現と女性の活躍の促進、仕事と生活の調和、多様な仲間の結集と労働運動の活性化をめざし、男女平等参画の実現に向けた取り組みを推進していきます。

天理学園教職員組合 委員長 加藤良之



セクハラ、アカハラに特化した相談窓口の運用能力の強化、労働時間の縮小など、よりよい労働環境を獲得できるように取り組んでまいります。

北和地域協議会 議長 桐木正明



すべての場面で、ジェンダーバランスが確保された社会となる必要があります。その実現に向け、連合北和地協の運動に「男女平等参画推進」の視点を入れて取り組みます。

西和地域協議会 議長 田中篤史



性別や年齢、雇用形態などあらゆる属性に関わらず、一人ひとりが能力・個性を発揮できる職場環境づくりや働く仲間自らの意識向上と行動変容につながる取り組みを地域の視点から実現することを目指します。

中和地域協議会 議長 高谷光一



男女が人として平等だということに疑いの余地はありません。膨大な時間をかけて疑り固まった概念を打砕く意識革命を私たち自ら起こし、能力を最大限発揮でき個性を活かせる社会、男女平等参画社会を不退転の決意で目指しましょう！

南和地域協議会 議長 上田邦芳



わたしたち生活者にとっては、日々のクラシが一番大事。男性も女性も家庭の役割を楽しんで。若い世代がイキイキと家事や子育てに取り組むことで、新しい価値観が生まれ、社会が変わる！

